

トークセッション

「巨大災害で孤立した街を救うため、公共交通を至急確保せよ！」

昨年7月、西日本を襲った大水害

山と海に囲まれた呉市は陸路での外との行き来が困難に・・・
この孤立状況を打開すべく関係者が立ち上がり、力を合わせ、
そして「災害時BRT」は走り出した！

巨大災害発生後の移動手段確保は、被災者の生活維持や、復旧・復興に大きな影響を及ぼします。西日本大水害後の呉市でのスピーディな取組は、日頃からの関係者間のコミュニケーションや、IT技術もローテクも使えるものは何でも使うという柔軟性のたまものでした。その詳細を、最前線で取り組んだ当事者が、名古屋で、語ります！



講演：呉工業高等専門学校
環境都市工学分野 教授

神田佑亮氏

クロストーク「中部はその時動けるか？」

神田佑亮氏 + 加藤博和（地域公共交通
プロデューサー、名古屋大学大学院環境学研究科教授）

日時：2019(令和元)年7月29日(月)14:30-17:30（終了後、交流会を予定）

場所：名古屋大学東山キャンパス 理学南館 坂田・平田ホール

申込・問合せURL：<http://orient.genv.nagoya-u.ac.jp/talk-kure.html>

※参加費は無料です（交流会は実費）。どなたでもご参加いただけます

主催：名古屋大学大学院環境学研究科附属持続的共発展教育研究センター

共催：名古屋大学減災連携研究センター、公共交通マーケティング研究会

後援：国土交通省中部運輸局、愛知県、中部バス協会、中部鉄道協会、中部タクシー協会連合会、中部貸切バス適正化センター、くらしの足をみんなで考える全国フォーラム実行委員会